

《無形民俗文化財の保存及び継承について》

日程（予定）	区分	名 称	指定年月日	伝承者
4月第3日曜	市	八幡神社の獅子舞（中根）	昭和 49.4.1	八幡神社の獅子舞保存会
5月3日	県	鳥見神社の獅子舞（平岡）	昭和 30.12.15	平岡鳥見神社獅子舞保存会
8月24日	市	別所の獅子舞（別所）	昭和 41.4.19	別所獅子舞保存会
秋分の日	市	いなざき獅子舞（和泉）	昭和 41.4.19	いなざき獅子舞保存会
10月17日	県	鳥見神社の神楽（中根）	昭和 36.6.9	大和神楽保存会
10月第3日曜	県	浦部の神楽（浦部）	昭和 42.12.22	浦部神楽保存会

●現状

- ・コロナ禍を経て、今年度から無形民俗文化財の公開事業の多くが再開。

●課題

- ・舞手の高齢化
- ・舞手の高齢化による例大祭演目時間の短縮（全演目舞われないことによる演目の断絶の危機）
- ・舞手の後継者不足（毎年同じ舞手）
- ・仕事多忙な社会人舞手の辞退

●現在、指定無形民俗文化財に対する市の取り組み

- ・補助事業（市費補助）
 - ①伝承活動に対する補助（公開事業を含む）
 - ②修理に対する補助（獅子頭の修理、衣裳の制作等）
- ・公開事業
 - ①伝承書の授与
 - ②広報・ホームページ・リーフレット等による周知
- ・伝統芸能フェスティバル
 - ①記念事業で開催（過去3回）
- ・展示
 - ①印旛歴史民俗資料館常設展示 鳥見神社の獅子舞 先代獅子頭展示
- ・映像記録の作成
 - ①記録保存
 - ②DVDの貸出